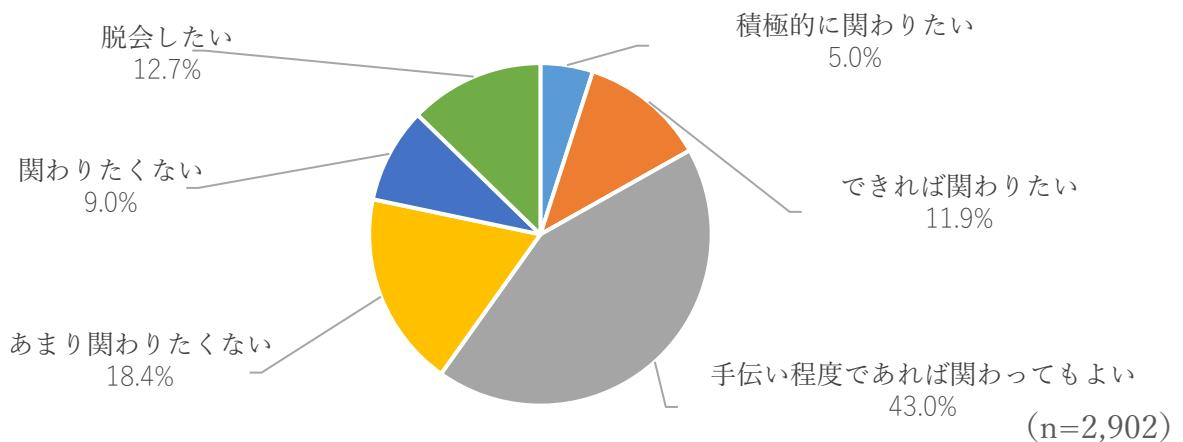


Q23.今後、町内会活動に関わっていきたいですか

「手伝い程度であれば関わってもよい」という回答が最も多く、1,248件（43.0%）となっている。この数字に、「できれば関わりたい」の345件（11.9%）と「積極的に関わりたい」の144件（5.0%）を加えると、町内会活動に関わってもよいという回答は1,737件（59.9%）に達している。一方で「脱会したい」という回答が369件（12.7%）と3番目に多くなっており、加入者の中にも「脱会したい」という希望を持つ人が一定数存在することがわかる。

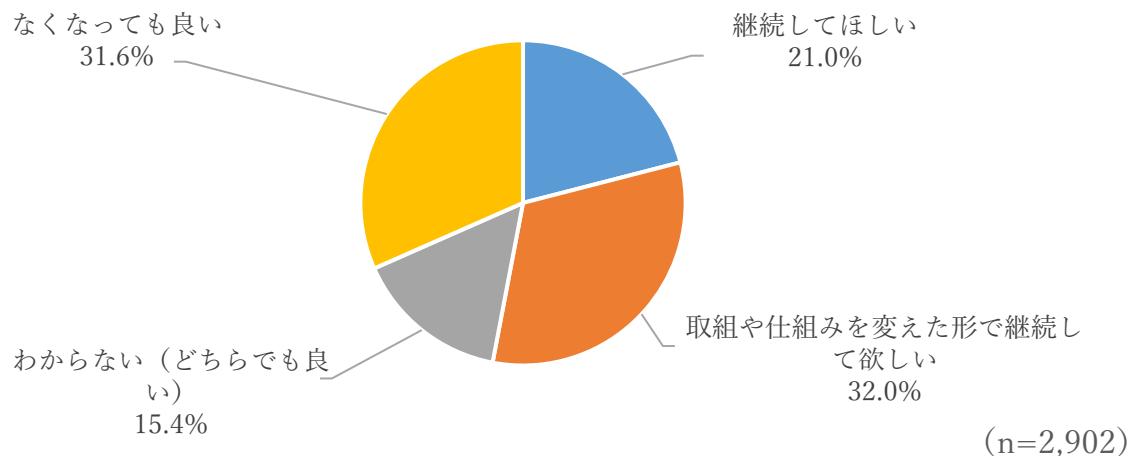
	回答数	割合
積極的に関わりたい	144	5.0%
できれば関わりたい	345	11.9%
手伝い程度であれば関わってもよい	1,248	43.0%
あまり関わりたくない	535	18.4%
関わりたくない	261	9.0%
脱会したい	369	12.7%
総計	2,902	100.0%



Q26.町内会の将来についてどう思いますか

「取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい」が 929 件（32.0%）と最も多く、「継続してほしい」の 609 件（21.0%）と合わせると、1,538 件（53.0%）となり、全体の半数を超えていている。一方で、「なくなっても良い」という回答も、917 件（31.6%）と 2 番目に多くなっている。

	回答数	割合
継続してほしい	609	21.0%
取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい	929	32.0%
わからない（どちらでも良い）	447	15.4%
なくなっても良い	917	31.6%
合計	2,902	100.0%



Q21 の町内会に対する「満足度」と Q26 の「町内会の将来」の相関関係を見ると、「とても満足」や「やや満足」と回答したもののは半数以上は、現在の町内会を「継続してほしい」と回答している。また、「とても満足」と回答したものうち約 4 分の 1、「やや満足」、「普通」、「やや不満」と回答したものうち、それぞれ約 3 分の 1 が「取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい」と回答しており、満足度が高くても取組や仕組みを変えた方が良いと考えている者が一定程度存在することがわかる。また「とても不満」という回答者の約 8 割が、町内会が「なくなっても良い」と回答している。

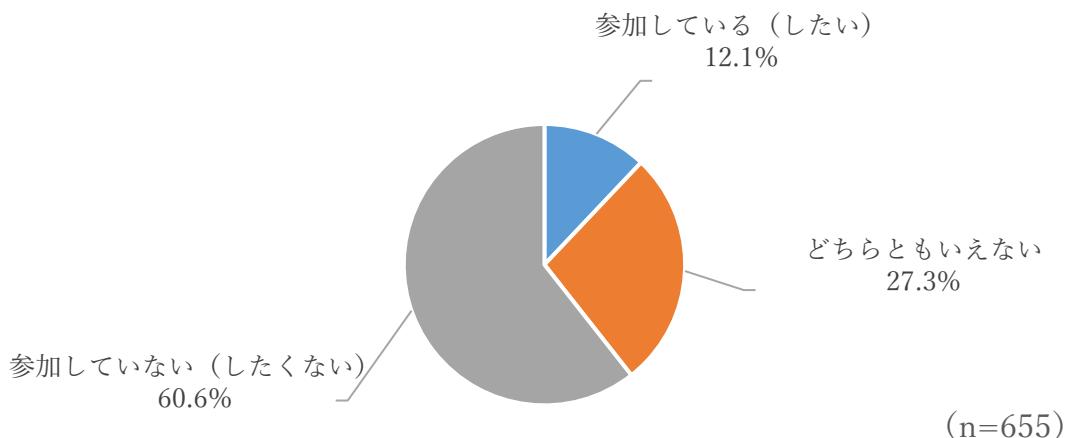
【「満足度」 × 「町内会の将来】

	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	合計
継続してほしい	97	187	296	25	4	609
取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい	47	131	526	175	50	929
わからない（どちらでも良い）	11	27	319	58	32	447
なくなっても良い	9	21	373	205	309	917
合計	164	366	1,514	463	395	2,902

Q37.地域において何か活動をしていますか

町内会未加入者全体の6割、397件（60.6%）が「参加していない（したくない）」と回答しており、地域活動そのものの参加意欲が高くなかったことがわかる。年代別に分析してみると、10代以下～30代の回答者211件のうち、「参加していない（したくない）」の割合は59.2%（125件）、同様に40代～50代は314件のうち60.2%（189件）、60代～70代以上は130件のうち63.8%（83件）と、高齢になるにつれて地域活動に「参加していない（したくない）」と回答している割合が高くなるという結果となった。逆に若い層ほど地域活動への関心が高いということが伺える。

	回答数	割合
参加している（したい）	79	12.1%
どちらともいえない	179	27.3%
参加していない（したくない）	397	60.6%
合計	655	100.0%

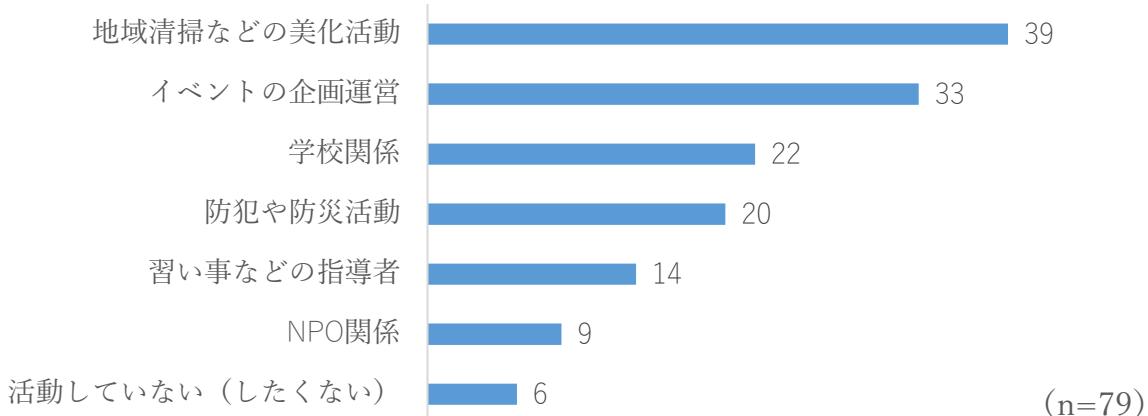


Q38.どのような活動をしていますか（したいと思いますか）（複数回答）

Q37の設問において地域の活動に「参加している（したい）」と回答した79件に対して活動内容について選択式で回答をしてもらった。

最も多い回答は「地域清掃などの美化活動」の39件（6.0%）であり、その他「イベントの企画運営」、「学校関係」、「防犯や防災活動」と続いている。

	回答数	割合
地域清掃などの美化活動	39	6.0%
イベントの企画運営	33	5.0%
学校関係	22	3.4%
防犯や防災活動	20	3.1%
習い事などの指導者	14	2.1%
NPO関係	9	1.4%
活動していない（したくない）	6	0.9%



Q39. Q38の設問に対する「していない」の自由記載（主な意見）

「活動していない（したくない）」の回答者6件のうち自由記載への回答は1件で、「やりたいことはあるが、選択肢にはやりたいことは無い」という内容であった。